

ザックについて

12月定例山行

12月15日(日) 七国見山

参加者12名

CL: 国本君子 SL: 宮木一民

三重成、佐々木敏、宮木澄、坪倉、
岡田、村島、杉原、原田、

[会友] 入江、中本

コースタイム



県庁北7:50→登山口9:50→七国見山頂上(昼食他11:00~11:50)→西楽寺12:40→

ウォーキングセンター12:50→やすらぎの館(買物他13:30~15:00)→広島帰着16:00

○

忘年会が流れてしまいました。特に12月は忙しいから人が集まりにくい季節です。ね、小人数の為男子会員三人の方に自家用車の運転をして頂くことになりました、お陰で私たち女性軍はリラックスしておしゃべりに花が咲きました。

山では階段が多くて会友の方が苦しそうで動けなくなりましたが男子会員の方達から塩を舐めるように教えて頂きすぐ元気を取り戻されました。

やすらぎの館(風呂)に行く途中私達の車が一台道を間違えたのかもしれませんがすぐ帰ってきました。帰り道は美味しい塩やみかんを買い皆家の近くまで送って頂き楽しい一日を過ごすことが出来ました。

追伸 柚子湯が本当によかったです。景色が素晴らしく広々としていてとてもゆったりした気分になりました。

(記 国本君子)

○

車3台を連ねて12名で上蒲刈島へ出発。先週の寒波もゆるみ絶好の登山日和。

自己紹介と体操で準備OK。

落ち葉の厚い絨毯の坂をすこし登ると、丸太で土止めした階段が天まで続くような角度で目に飛び込んできました。滑らぬよう歩を進めていると「時間は十分あるからね。ゆっくりでいいよ。」との後ろからの声がとても元気にしてくれました。吐く息が白くても、海風がなく体が熱くなってきて、2枚も脱ぎました。

頂上の展望台から美しい海、海岸線をまぶしい陽の中で堪能、少し早い昼食の後、急な階段を下り「やすらぎの館」で温泉を楽しみました。階段の丸太1本1本のナンバープレートとみかん売り場のおばさんの笑顔に訪なう人を待つ島の人達の思いを強く感じました。

今回新しい山靴で不安でしたが、足の疲れがなくよかったです。

最後になりましたが、運転して下さった方々本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

(記 坪倉民子)